

## 途上国若手招聘研究者 2009 年度（後期）募集要項

### 1. 助成対象

発展途上国における、広い意味の原子物理学及びその応用に関連する分野の若手研究者で博士の学位を有する者が、我が国の研究機関で研究活動を行う場合を対象とする。

### 2. 招聘期間

招聘期間は 6 ヶ月以上 1 年以内とし、2010 年 2 月末日までに本邦に到着するものとする。

### 3. 研究助成金の交付

(1) 招聘研究者及び研究指導者に、必要に応じ、次の研究助成金を支給する。

#### ア、渡航費

最も経済的なルート・等級の往復航空運賃の実費を領収書により確認の上、本邦到着時の為替レートにより換算し、円貨にて支給する。

イ、到着一時金 10 万円

ウ、滞在費 月額 27 万円

エ、住宅借料 月額 10 万円を限度として補助をする。

オ、研究指導料 20 万円

招聘研究者の受入に伴い必要となる経費（出張旅費、パソコン・書籍・研究用消耗品の購入経費等）を対象とする。なお、飲食に係る経費は対象外とする。

### 4. 旅行傷害保険

本財団は、仁科フェロー滞在期間中の旅行傷害保険に加入し、保険料を負担する。

### 5. 候補者の推薦

候補者の推薦を行う者は、次の書類を E-mail 又は郵送（E-mail が望ましい）にて本財団宛に提出（郵送の場合は 1 部）すること。書類の形式は電子ファイル（Microsoft Office Word（拡張子.doc）又は pdf ファイル）が望ましい（なお、論文など pdf ファイル化が難しい場合には印刷物のコピーも可（1 部））。

E-mail アドレスは [nishina-koubo@nishina-mf.or.jp](mailto:nishina-koubo@nishina-mf.or.jp) である。

(1) 招聘研究者推薦票（A4 版、様式は自由、本財団ホームページからのダウンロードも可能）

次の事項を記載すること。

○候補者の氏名・生年月日

○現在の所属機関・職・連絡先（E メールアドレス等）

○現在の主な研究題目及びその内容

○我が国における研究目的及び研究計画

○滞在を希望する研究機関・研究指導者及びそれを選んだ理由、滞在時期

○健康状態

○語学力

○在外研究歴（研究機関・滞在期間）

○他の団体・機関のフェローシップへの応募状況

○推薦者の氏名(ふりがな)・所属・職・連絡先（自宅又は勤務先の所在地・電話番号、ファックス・Eメールアドレス）

(2) 推薦理由書（A4判、様式は自由）

(3) 略歴書

(4) 参考となる論文のリスト及び主な研究業績の論文（2編程度）のコピー又はpdfファイル

6. 推薦書類の受付期限

2009年9月15日（火）とする。

7. 選考結果の通知

選考結果は10月中旬までに通知する。

8. 申込先

財団法人仁科記念財団

〒113-8941 東京都文京区本駒込 2-28-45

Tel 03-3942-1718 Fax 03-5976-2473

郵送の場合、封筒には「招聘研究者推薦票在中」と朱書すること

9. 留意事項

他の団体、機関のフェローシップとの二重取得は認められない。

なお、派遣期間中に研究機関に就職をする場合など、身分や条件に変更が生じた場合には、支給経費の一部返還を求めることがある。

途上国若手招聘研究者 2009 年度（後期）推薦票（1/2）

氏名

---

生年月日

---

所属機関・職・連絡先（Eメールアドレス等）

---

研究題目

---

推薦者 氏 名

所属・職

連絡先（自宅又は勤務先の所在地・電話・FAX・Eメールアドレス）

---

我が国における研究目的及び研究計画

---

滞在を希望する研究機関・研究指導者及びそれを選んだ理由

---

滞在期間

---

## 途上国若手招聘研究者 2009 年度（後期）推薦票（2/2）

現在の主な研究題目（和文及び英文）及びその内容

---

健康状態

a 良好      b 既往歴あるも現在は健康      c 健康にやや不安がある

語学力

a 十分      b 概ね支障なし      c 少し準備が要る

在外研究歴

a あり（研究機関・滞在期間）

b なし

他の団体・機関のフェローシップへの応募状況

a あり（具体的に）

b なし

---